5月 としょだより

東原小学校学校図書館支援員
髙橋

晴れ渡った空、新緑の木々や色鮮やかな花々が目を楽しませてくれる季節になりました。
小さな昆虫たちも見かけるようになって、青空の下お散歩するのも気持ちが良いですね。
爽やかなこの時期はスポーツや読書にぴったりです！外で運動して疲れたなと感じたら、学校図書館でゆっくり本を読むのもおすすめです。

☆5月のテーマ展示

5月4日は「みどりの日」です。
木や花がお話の中にでてくる絵本や、物語、植物図鑑などを集めました。

4月の貸出し冊数は全学年合わせて
290冊ありました。

【5月の図書クイズ】

『みどりいろのたね』 たかどの　ほうこ/作　太田　大八/絵
福音館書店　のお話の中で、みどりいろのあめだまをなめていたのは誰でしょう？

①　先生　②　まあちゃん　③　男の子

本は学校図書館にあります。答が知りたい人は読んでみてくださいね！答はおたよりの一番最後にもあります。

◇5月のおすすめ本

◆『マーヤの植物だより』 レーナ・アンデション/作　ひしき　あきらこ/訳　小峰書店
トネリコの木にブランコをかけ、ワスレナグサの草原でワルツを踊り、ヒルガオの花でかんむりをむすんで・・・。自然が大好きな女の子マーヤは花や草木に囲まれて素敵な時間をすごします。植物を愛する心を伝える絵本です。

◆『むしをたべるくさ』 渡邉　弘晴/写真　伊地知　英信/文　ポプラ社
不思議な仕組みを持っている食虫食物、ハエトリグサ、モウセンゴケ、ウツボカズラなどはいったいどうやって虫を捕まえて食べているのでしょうか？虫を食べる様子や草の秘密と仕組みをさぐる写真絵本です。

◆『そだててみたら・・・』 スギヤマ　カナヨ/作・絵　赤ちゃんとママ社
種を育てて日誌をつけるという宿題がでた男の子は、種屋さんで「おたのしみ　話の種」を買います。「たねたん」と名前をつけて一生懸命育てますが、うまく育ちません。そこで種屋のおじさんに相談すると・・・。物語をとおして主人公と一緒に育てる楽しみを味わえる本です。

◆『花と実の図鑑6』 三原　道弘/文　菱山　忠三郎/監修　偕成社
花芽から花、実、種まで、木や花の 1年を、生き生きとした綿密画で描いた観察図鑑の第6巻。ウメ、アオキ、ロウバイなどどれも身近に見られる樹木の一生を描き、四季折々の木の美しさを伝えます。

◆『ペットボトルで育てよう野菜・花』 谷本　雄治/著　亀田　龍吉/写真　汐文社
プランターや植木鉢がなくても大丈夫！ミニトマト、ダイコンなどの野菜から、タンポポやヒヤシンスといった花まで、ペットボトルで作った栽培容器で育てる方法が載っています。観察のポイントや植物のおもしろ情報も紹介しています。

◆『じろくんのアサガオ』 五十嵐　秀男/作　篠原　良隆/絵　草炎社
じろくんは生活の時間に植木鉢をもらうと、どきどきしてきました。それを見たみっちゃんは、じろくんはなぜそんなにアサガオを育てるのがうれしいのか不思議に思っていました。やがて、じろくんの、はらはらどきどきの毎日がはじまりました。

図書クイズの答　②まあちゃん